

巻頭言

編集委員会の舞台裏.....岩崎恵美

2022年日本の光学研究

堀崎遼一/ 豎直也/ 本田晴香/ 廣井裕一/ 吉岡克将/ 原貴之/ 加藤大輔/ 澤山正貴/ 湯本博勝/ 野田進/ 吉岡孝高/ 田島和幸/ 相澤直矢/ 藤寛/ 中内茂樹/ コングアンウエイ/ パットナム ベン/ 福田憲二郎/ 浅野元紀/ 菅晃一/ 川畑佑典/ 関真一郎/ 鎌田将尚/ 小澤祐市/ 大森賢治/ 矢野隆章/ 山口雅浩/ 郷隆司/ 高瀬寛/ 加藤遼/ 岩見健太郎/ 田原樹, 他

気になる論文コーナー

今後の特集予定

- 52巻 7号「熱輻射の制御とその応用の進展」
- 52巻 8号「細胞集団の状態や機能の可視化解析」
- 52巻 9号「光集積デバイスの実用化・高度化の最前線」
- 52巻 10号「スパース性に着目した光計測」
- 52巻 11号「テラヘルツ波技術の進展と社会実装への期待」

光の基本的性質の一つである偏光については、古くから多くの研究がなされています。偏光の中で、直線偏光の利用に関しては、マイクロ偏光子を搭載した偏光カメラなどが製品化され、多くの領域で実用化されています。それに比べ、円偏光についてはまだ技術発展が半ばという印象でした。そこで、今回はあえて円偏光にテーマを絞って特集を組んでみましたが、実際に調べてみると円偏光を利用した技術は今回の特集の中だけでは十分に紹介しきれないほど数多く存在し、その中からほんの一部の研究について紹介させていただくこととなりました。本特集では、円偏光を使った技術の開発に携わっている最前線の研究者の皆様にご執筆にご協力いただきました。円偏光生成技術や円偏光の特性を利用した計測技術ならびに医療応用に向けた取り組みについての進展、そして左右円偏光の同時生成や左右円偏光の選択的な検出などの、最新の円偏光研究の成果を盛り込んでおります。まだまだ紹介しきれないほど、円偏光を含め偏光の研究は数多く存在しますが、円偏光に関する技術進展の一端を垣間見ることができる特集号とすることができました。執筆者の皆様方にはお願いを快く受け入れて下さり、ご執筆に深く感謝申し上げます。また、企画段階から多くのご助言をいただきました編集委員の皆様、そして最後まで丁寧に取りまとめいただきました編集局には深く感謝いたします。(齋藤, 木村)

原著論文を募集しています

「光学」では、日本語の原著論文を募集しています。会員・非会員を問わず、自由に投稿できます。皆様の意欲的なご投稿をお待ちしております。

また、上記に加え、特集テーマに関連のある原著論文も募集しています。この場合、採択となった論文はその特集号に合わせて掲載できるよう、査読作業をより迅速化いたします。特集テーマ関連の投稿締切は、当該特集号発行月の4か月前の10日です。特集号を明記のうえご投稿ください。

日本光学会ホームページ <http://myOSJ.or.jp/>

光 学 2023 ©

第52巻 第5号 <月刊>

2023年5月10日 発行

定価 1,500円 (送料実費)

発行/ 一般社団法人 日本光学会

〒112-0002 東京都文京区小石川 2-23-11

常光ビル 7F 有限会社学術新報社内

E-mail: [info@myOSJ.or.jp](mailto:info@myOSJ.or.jp)

印刷/ 大昭和印刷株式会社

「光 学」編集委員会

山本 裕紹*	芦原 聡**	内田 美幸	江川麻里子
岡野 誉之	小野 雅司	角田 英俊	金高 健二†
黒坂 剛孝	小泉 直也	齋藤 直洋	酒井 大輔
下垣 哲也	庄司 暁	鈴木 良政	瀬谷 安弘
田代 知範	豎 直也	玉田 洋介	張 開鋒
角井 泰之	中川 桂一	中村 友哉	日達 研一
藤井 瞬	藤村佳代子	堀切 智之	堀崎 遼一†
水谷 康弘	水野 洋輔	三宅 大助	本山 央人
森本 智英	安田 英紀	山中 真仁	

\*委員長 \*\*副委員長 †光科学及び光技術調査委員長

編集局 新沢佐和美

制作/ 有限会社学術新報社

電話 03-3816-3991 Fax 03-3816-3992

E-mail: [kogaku@academic-j.co.jp](mailto:kogaku@academic-j.co.jp)